

※※2008年6月改訂(第8版 販売名変更に伴う改訂)

※2007年4月改訂

貯法：室温保存(開封後は湿気を避けて保存すること。)

使用期限：表示の使用期限内に使用すること。

(使用期限内であっても、開封後はなるべく速やかに使用すること。)

日本標準商品分類番号

872399

承認番号	22000AMX01499
薬価収載	2008年6月
販売開始	1955年12月
再評価結果	2004年9月

# ※※ アクロマイシン<sup>®</sup> トローチ15mg

Achromycin Troches

※テトラサイクリン塩酸塩トローチ(略号：TC)

## 【禁忌(次の患者には使用しないこと)】

テトラサイクリン系薬剤に対し過敏症の既往歴のある患者

## (2)薬剤交付時

PTP包装の薬剤はPTPシートから取り出して服用するよう指導すること。(PTPシートの誤飲により、硬い鋭角部が食道粘膜へ刺入し、更には穿孔をおこして縦隔洞炎等の重篤な合併症を併発することが報告されている)

## 【薬物動態】

本剤1錠(テトラサイクリン塩酸塩15mg(力価)含有)を健常人10人に、単回上頬部に静かに挿入した後の、平均唾液中濃度は、投与5分後に最高唾液中濃度397 $\mu\text{g}/\text{mL}$ を示す。また、投与1時間後(本剤の上頬部での溶解時間に相当)及び投与8時間後の平均唾液中濃度は、それぞれ102 $\mu\text{g}/\text{mL}$ 、0.29 $\mu\text{g}/\text{mL}$ である。<sup>1)</sup>

## 【薬効薬理】

### 作用機序<sup>2)</sup>

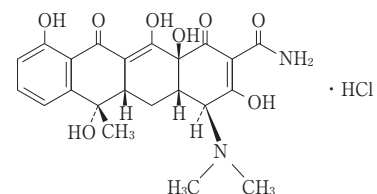
細菌の蛋白合成系において、aminoacyl t-RNAがm-RNA・リボゾーム複合物と結合するのを妨げ、蛋白合成を阻止させることにより抗菌作用を発揮する。また、本剤は動物のリボゾームには作用せず、細菌のリボゾームの30Sサブユニットに特異的に作用することから、選択毒性を有すると報告されている。

## ※【有効成分に関する理化学的知見】

一般名：テトラサイクリン塩酸塩  
(Tetracycline Hydrochloride) [JAN]  
略号：TC

化学名：(4S,4aS,5aS,6S,12aS)-4-Dimethylamino-3,6,10,12,12a-pentahydroxy-6-methyl-1,11-dioxo-1,4,4a,5,5a,6,11,12a-octahydro-tetracene-2-carboxamide monohydrochloride

構造式：



分子式：C<sub>22</sub>H<sub>24</sub>N<sub>2</sub>O<sub>8</sub>·HCl

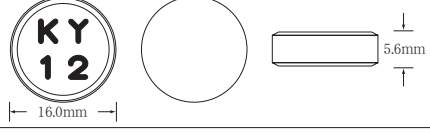
分子量：480.90

性状：本品は、黄色の結晶又は結晶性の粉末である。本品は、水に溶けやすく、エタノール(95)にやや溶けにくい。

## 【包装】

[PTP] (15mg) 20錠 (10錠×2)  
100錠 (10錠×10)  
1,000錠 (10錠×100)

## ※※【組成・性状】

販売名	アクロマイシントローチ15mg
成分・含量 (1錠中)	テトラサイクリン塩酸塩 15mg(力価)
添加物	アラビアゴム末、ステアリン酸マグネシウム、精製白糖、ハッカ油、黄色五号
色・性状	橙色のトローチ剤
外形	
識別コード	KY12

## 【効能・効果】

### 〈適応菌種〉

テトラサイクリンに感性のブドウ球菌属、レンサ球菌属、大腸菌、クレブシエラ属、プロテウス属、モルガネラ・モルガニー、プロビデンシア属、インフルエンザ菌

### 〈適応症〉

抜歯創・口腔手術創の二次感染、感染性口内炎

## 【用法・用量】

通常1日4～9錠(1錠中テトラサイクリン塩酸塩として15mg(力価)を含有)を数回に分け、口中、舌下、頬腔で溶かしながら用いる。

### 〈用法・用量に関連する使用上の注意〉

本剤の使用にあたっては、耐性菌の発現等を防ぐため、原則として感受性を確認し、疾病の治療上必要な最少限の期間の使用にとどめること。

## 【使用上の注意】

### 1. 副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

以下のような副作用があらわれた場合には、症状に応じて適切な処置を行うこと。

	頻度不明
過敏症 <sup>注)</sup>	過敏症状
口腔・喉頭	舌炎、口内炎、黒毛舌、喉頭炎

注) 使用を中止すること。

### 2. 適用上の注意

#### (1)服用時

乳幼児は誤って飲み込むおそれがあるので使用しないこと。

**【主要文献】**

- 1) 高須 淳, 他 : 歯科展望, 15 (5) : 99 (1958)
- 2) Weisblum, B., et al. : Bact. Rev., 32 : 493 (1968)

**※【文献請求先】**

株式会社ポーラファルマ 学術  
〒141-0031 東京都品川区西五反田 7-22-17  
TEL 03-5436-2725  
FAX 03-5496-9718

※製造販売元  
株式会社 ポーラ ファルマ  
東京都品川区西五反田 8-9-5